



八小だより

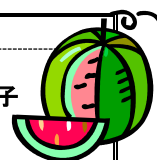
武蔵村山市立第八小学校 令和5年7月3日

<http://www.city.musashimurayama.lg.jp/mmced8s/index.html>



教育目標

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- やりとげる子
- 礼を重んずる子



行動目標

わけをそえて話すことができる子
教室で話しているのは一人

AIにはつukれない深い学びのために ー家庭の教育力に期待するー

校長 牧 一彦

生成系AIが企業だけではなく、官庁を含めた行政機関での活用も試されるという驚愕の時代を迎えています。論文やレポートはもちろん、音楽、美術作品、イラスト、キャッチコピーなどあらゆる分野での活用も期待される一方で、著作権など様々な問題も見え隠れしています。教育現場では、宿題に出された読書感想文やレポートをAIに作成させたとしても、それを本人作成のものとして識別することは極めて困難であるため、様々な対応が急務となっています。

「計算は電卓でやるから、筆算を覚える必要は無い。」

「この分数の計算は、大人になってから何の役にもたっていない。」

そんな言葉をしばしば耳にしますが、本当にそうでしょうか。これからの時代はさらにAIが進化し、必要な計算はAIにさせればよいという時代がくるのでしょうか。確かに、私自身も大人になってからは、たとえ買い物をするときでも、仲間と飲食をして割り勘にするときでも、筆算をしたことなど、ほとんどありません。まして分数の計算に至っては一度たりともありません。では、なぜ小学校でこれを学ぶのでしょうか。それは、算数という学問を使って、ものの見方や考え方を教えるためだと、私は考えています。

例えば2年生の1学期に「 $28+17$ の計算の仕方を考える」学習があります。これは前の時間までに学習した「 $24+15$ 」の計算と、「 $8+7$ 」の計算をベースにして、自分で計算方法を考える学習です。ここで大事なことは「習ったことを使って自分で考えること」です。「 $24+15$ 」では位ごとに揃えて足せばできたから、「 $28+17$ 」でも同じように考えて(類推的思考)位ごとに足せばよいことがわかります。一方「 $8+7$ は15になるから10の位の1はどうしたらいいのだろう?」と新たな課題にぶつかり、これを解決するために「ブロック」や「お金の絵」や「サクランボ計算」など、他の方法からも答えを導きだし、それが正しいことを説明する学習に発展します。(演繹的思考)

このように、この1時間の学習での学びは、繰り上がりのある2桁+2桁の「計算ができる」の他に「○○の場合も同じようにできるのでは、と推察する力」(類推的思考力)や「計算の仕方を筋道立てて説明する力」(論理的思考力)を同時に鍛えることにつながっているのです。なので、電卓に「 $28+17$ 」を入力し、「45」という正解を知ることや、「筆算の仕方を教えられ繰り返し練習する」という学習よりも、遙かに価値のある学びとなっているのです。この高度な学びを生み出すことは、人間の教師のみ可能であり、例え近い将来、教師に代わってAIが授業をする時代が来たとしても、AIには到底できるはずはないと私は確信しています。とは言え、この高度で深い学びをつくるためには、その時間での学びを支える基礎的な内容の定着が不可欠です。

7月7日・金曜日(6年生は7/6・木曜日)、今年度第1回の「期末テスト」を実施します。内容は1学期に学習した「算数のまとめのテスト」と「漢字50問テスト」です。まさに、前述の深い学びをつくるための基礎的な学習の定着度を測るものです。武蔵村山市の子どもたちには、中学校に進学し、高校受験を意識するようになると、少しずつ自分から学習を始めるという傾向があるようです。八小の子たちの学力が思うように伸びないのは、「できない」「わからない」という理由ではなく、「やればできるのに、まだやらなくても大丈夫」という甘えに拠るものではないかと思えてなりません。そんな理由で、今年度から期末テストをスタートさせるわけですが、そこには、保護者の皆様の御協力が不可欠です。1週間前には改めてテトルやメールにてお知らせいたしますので、御家庭でのテスト勉強への御協力をくださるようお願い申し上げます。

7月の主な行事予定



日	曜日	行事等
1	土	
2	日	
3	月	全校朝会 安全指導(全) 委員会 (5, 6) SC
4	火	月曜時程 授業参観保護者会(5, 6)
5	水	全学年4時間授業
6	木	期末テスト(6)
7	金	全学年5時間授業 避難訓練(火災) 期末テスト(1~5)
8	土	
9	日	
10	月	児童集会 ふれっチャ⑦ (3~6) SC
11	火	きょうだい学級遊び②(全)
12	水	期末テスト追試期間
13	木	
14	金	全学年5時間授業 避難訓練予備日
15	土	
16	日	
17	月	海の日
18	火	
19	水	給食終 大掃除 水泳指導終
20	木	1学期終業式(全)
21	金	夏季休業日始
22	土	市内ドッジボール大会
23	日	7月21日~28日 ・三者面談 ・あつまれ!夏のもりもり教室 ※夏季休業中の水泳指導はありません。
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	給食費引き落とし日
9/1	金	2学期始業式(全) 全学年5時間授業 安全指導(全) 給食始 発育測定(6)

() は学年。S C…スクールカウンセラー相談可能日。

教育相談の御案内

学習への取組や、周りの人たちとの関わり方などでお子さまが困っていることはありませんか。
子どもたちの学校生活や各御家庭での生活の様子を見つめ、健やかな成長のために、保護者として必要なことは何かを考えるよい時期です。養育について、保護者の皆さまの悩みに答え、個々の児童に合った支援を適切にアドバイスする専門的な機関があります。悩みを抱え込む前に、御活用ください。

武蔵村山市教育相談室 042-590-1470

『あつまれ!夏のもりもり教室』

夏季休業中に「あつまれ!夏のもりもり教室」が行われます。これは学習を補うために実施されており、担任から参加の呼び掛けがありましたお子様についてのみを対象としております。呼び掛けがありましたら、ぜひ保護者様から積極的な送り出しをお願いいたします。

三者面談 7月21日(金)~7月28日(金)

上記の日程で、三者面談を行います。充実した面談となりますよう御協力をよろしくお願いいたします。なお、研修や出張などの都合により、各担任で実施日時が異なります。場合により、上記期間外に設定することもあります。

期末テストについて

7月第一週目に全学年で期末テストを実施します。内容は今年度学習した漢字と、算数のまとめです。それぞれ期末テストの結果で合格基準点に届かなかった場合には、追試を行います。7月10日~7月14日を期末テスト追試期間とし、各学級で合格まで取り組んでいきます。

期末テスト合格は全校児童の目標ですが、学習したことをきちんと身に付けることが本来の目的です。御家庭でもお子様の宿題(家庭学習)の見守りなど、積極的な取組をよろしくお願いいたします。

熱中症対策を

夏の暑さが激しさを増してきました。学校では定期的な水分補給やマスクを外すことを促し、また暑さ指数(WBGT)に則った運動制限を行っています。各御家庭におかれましても、登下校の帽子着用や水筒の準備など、お忘れなくお願いいたします。

※暑さ指数とは…熱中症の原因となりやすい「湿度」、「輻射熱」「気温」などの要素をもとに算出された指標です。

体育館工事について

体育館のフロア張替工事が行われます。工事期間は、7月~9月上旬の予定です。この期間、**体育館は使用できません。また工事車両が入りますので、校内に駐車することもできませんので、ご承知おきください。**

給食費引き落としについて

tetoru 配信『令和5年度学校給食費の一部無償化について』(6月16日配信)にありました通り一部無償化となっております。しかし、これまでに未納があります場合には、引き続き引き落としがござります。予めの入金に御協力ください。